

# 2020年1月1日 初詣礼拝

司 会 ①久保田豊師 ②佐々木智行師

奏 楽

祈 禱 ①川田英夫兄 ②三畑元 長老

賛 美 聖歌584番「新しき地に踏みいだす」  
(イエス様私にいつでも笑顔を) (イエス様について行く)

ヤバツの祈り・3つの愛

聖 書 詩篇34篇1～10節 (P775)

音 楽 西田美栄子姉 (伴奏: 田中隆美姉)

メッセージ「冒険を楽しもう！」 大川従道牧師  
(Enjoy the great adventure!)

賛 美 「大波のように神の愛が」 (献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「主の恵みふかきことを味わい知れ、  
主に寄り頼む人はさいわいである。」

(詩篇三十四の八)

## 謹賀新年!

旧年は、熱い祈りをもって支えてくださいまして 心から  
御礼申し上げます。本年もどうぞよろしく。共に前進いたしましょう。  
主の祝福を毎日お祈りいたします。

2020年元旦

主任牧師 大川従道・道子  
牧師・伝道師・スタッフ一同

### 【大和ニュース】

☆年間聖句の墨字は最高の作品です。各ご家庭に掲げて下さい。1枚無料。

\*『新年祈禱聖会』は3日(金)午後2時からです。講師はポーマン先生ご夫妻。

勿論チェロの独奏がありますが、聖会后、按手祈禱の時間をとります。

大和駅前送迎は13:20～50

\* 来週の日曜礼拝の第2と第3で、ソウルマティックスのゴスペル合唱あり。ご期待ください。

## 石の枕

明けましておめでとうございます！今年は不思議な一年になります。「主の恵みふかきこと」を、くりかえし味わい、成長し、円熟めざして進みましょう。

昨年春、ビル・ジョンソン先生にお会いした時、『世界を変革する力』という師の著書にサインを求めた。すると、しばらく考えた末、私のために祈って下さり、美しい字で「Enjoy the great adventure!!」と書いて下さった。

そして、great の下に、アンダーラインをして、詩篇67篇と加筆された。あれから、何度も67篇を読み、大いなる主の恵みを味わってきた。

新共同訳では、「神よ、すべての民があなたに感謝をささげますように。すべての民がこぞって、あなたに感謝をささげますように」(4節)とある。



年末の「天声人語」に、まどみちおさんの詩が紹介されていた。

<なんだか 足が軽いと思ったら さつき電車の中で 知らないよその赤ちゃんが 笑いかけたのだった> かわいらしい笑顔を忘れないように努めながら、わたしは思わず急ぎ足になる。母のいる家に向かって。

<父がいなくなった家で ひっそり 待っている母に そのおみやげをはやく見せてあげたくて>。おみやげは、もちろん赤ちゃんの話。話はここで終わるが、ほほえみながら聞くお母さんの姿が浮かぶ。帰省してくる子どもや孫たちのみやげ話を待っている人が、日本中にいる。

教会とは、礼拝に出席して、天使の笑顔をいただける場所。昨年マタイによる福音書11の28のドイツ語訳で「すべての重荷を負って苦勞している人は、私のところに来て休むがよい。私はあなたに元気をあげよう」を深く味わった。

笑顔のない人はクリスチャンではない、と言うべきではないが、主を仰ぐことぬきには、輝きを失うだろう。どんな奉仕や捧げもの以上に「エンジェル・スマイル」は、まわりに不思議な恵みを拡げてくれる。日本宣教の課題の第一に挙げてもよいテーマである。そういえば、大久保のインパーテーションは「Angel House・Joy! Joy! Joy!」が、看板である。